

教育委員会

教育総務課 (☎73-8806)

☆芦刈小学校建設事業として・・・3億9,650万5千円

安心して学べる教育の場の確保と情報教育や地域開放等に対応した教育環境の充実を図るため、老朽化した芦刈小学校の校舎、体育館及び給食室の改築を行います。

この事業は、平成22年度から平成26年度までの5か年度の事業として、今年度は、小学校改築の実施設計や給食室の改築工事などを行います。



芦刈小学校 (イメージ図)

学校教育課 (☎73-8807)

☆学校支援員配置事業として・・・1,348万2千円

学校教育の情報化の推進・子どもたちの情報活用能力の育成のため、コンピューターの取扱能力の高い方(ICT支援員)を小・中学校へ配置します。



☆子ども支援事業として・・・5,430万5千円

子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに応じて適切な教育支援を行います。

【具体的な事業内容】

・相談業務

子ども支援センターでは、電話相談や面談等で様々な教育相談に対応しています。また、ケースによっては指導員が学校や家庭に出向き教育相談等を行います。

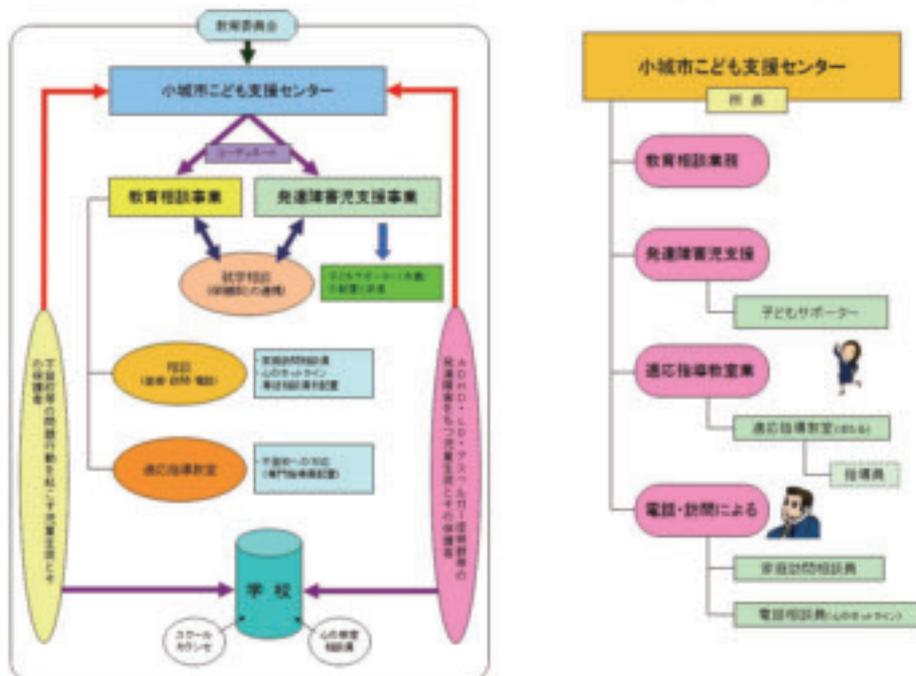
・適応指導教室

永岡荘(小城市内の公共施設)内に適応指導教室「ほたる」の開設により、不登校の子どもたちに対して少人数による集団活動の体験や、子ども同士または指導員との関わりを通して社会への適応力を身につける機会をつくり、学校復帰に向けた支援を行います。

・子どもサポーター

教育委員会より小・中学校へ配置し、様々な理由により学校生活を営む上で集団への不適応感がある児童・生徒に対して適切な支援を行います。

小城市子ども支援センターの機構図



☆英語教育支援事業として・・・2,113万5千円

小学生には、外国人との触れ合いやコミュニケーションなどの体験をとおり、異文化への興味や関心の高揚を図ります。

また、中学生には、英語の授業における実践的なコミュニケーション能力などの向上を目指し、国際感覚を身につけた子どもの育成を図ります。



外国語講師との交流

☆フッ化物洗口事業として・・・64万1千円

子どもたちの歯と体の健康を守るために市内の全8小学校において、フッ化物応用の洗口による歯質強化等でむし歯を予防します。



週に1回のうがい風景

☆学校食育推進事業として・・・180万3千円

小・中学校における食育の充実及び市内の農水産物の利用促進を図るため、「ふるさとの食の日」を設定し、学校給食の食材費の一部を助成します。



ふるさと食の日給食風景

☆放課後児童健全育成事業として・・・4,041万3千円

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学3年生までの児童に対し、放課後の安全な生活の場を提供することにより、児童の健全な育成と保護者の子育てを支援します。



放課後児童クラブ

こども課 (☎73-8821)

◆児童虐待防止対策強化事業として・・・153万8千円

子どもたちが安心して生活できる地域社会を目指すため、児童虐待防止対策強化のための人材育成、予防体制強化のための環境整備に取り組めます。



◆地域子育て支援拠点事業として・・・539万7千円

育児不安の解消や子どもたちの健やかな育ちを支援するため、アイルや児童センター、桜楽館等で子育て親子の交流の場を提供するとともに、相談事業や講座、講習会などを開催します。



児童センター

☆子育て相互支援事業（ファミリーサポートセンター）として・・・837万4千円

安心とゆとりを持って子育てができる環境づくりを進めるため、子育ての支援を受けたい人が、子育てサポーター（子育て支援を出来る人）からの支援を受けられます。仕事と育児の両立を支援し、子育てしやすい地域づくりを目指します。



☆乳幼児医療費助成事業として・・・8,766万6千円

乳幼児の疾病の早期発見と治療を促進するため、乳幼児の医療に要する自己負担金の一部を助成します。

3歳未満児は、1か月あたり1医療機関ごとに1人300円の自己負担で受診できます。また、3歳以上就学前児童については、入院・通院とも1か月あたり1人500円を控除した医療費を全額助成します。



☆認可外保育施設運営支援事業として・・・145万2千円

市内の認可外保育施設に通園する園児等の健康の確保を図るため、認可外保育施設の園児・職員の健康診断や園児の傷害保険料、安全施設整備・保育環境整備に必要な費用の一部を補助します。



☆子ども手当支給事業として・・・10億9,952万円

次世代を担う子どもたちを社会全体で支えるため、中学校終了前の子ども1人につき月額13,000円の「子ども手当」を支給します。支給月は、6月・10月・2月の年3回で、それぞれ前月分までの4か月分を支給します。

*国の政策により変動があります。



☆特別保育事業補助として・・・3,455万円

児童福祉の増進・子育て支援の充実を図るため、地域における保育需要に対応した延長保育、異年齢交流、世代間交流事業などを実施する市内の私立保育園にその費用の一部を助成します。



☆子育て短期支援事業として・・・11万4千円

児童及びその家庭の福祉の向上を図るため、保護者の疾病等により家庭で児童を養育することが困難となった場合等に児童福祉施設において、一定期間養育を行うことができるように支援します。

☆子どもの安全確保事業として・・・38万3千円

子どもを対象とした声掛け事案等が発生した際に、登録者（保護者等）の携帯メールに緊急情報を発信するための事業です。幼稚園保護者及び保育園保護者の方にメール配信サービスを行っています。



☆特別支援幼児教育事業として・・・1,282万4千円

発達障害などのある幼児の生活習慣や学習上の困難を改善・克服するため、幼稚園教諭と一緒に援助を行う発達障害児対応の補助者を配置します。また、ティーム・ティーチングのモデル園として三日月幼稚園に教諭を配置します。



☆児童扶養手当として・・・2億66万9千円

☆市内の私立保育園及び市外の保育園（市内に住む園児が通うための費用）に支払う保育所運営費として・・・5億3,253万8千円

生涯学習課 (☎73-8808)

☆早寝・早起き・朝ごはん運動啓発事業として・・・60万4千円

青少年の健全な育成を推進するため、児童・生徒や市民の皆さんから「早寝・早起き・朝ごはん運動」の標語や絵を募集し、啓発活動としてカレンダーを作成・配布することなどにより、家庭内での取組みを促進します。



☆小城市体育協会運営支援事業として・・・2,183万1千円

地域のスポーツの振興を図るため、小城市体育協会と連携し各地域でスポーツ大会やスポーツ教室などを開催しています。また、加盟団体・スポーツクラブの育成及び市民体育大会や芦刈ムツゴロウロードレース大会等を開催するなど市民の健康の維持と体力の向上を目指します。



小城市体育協会運営事業

☆放課後子ども教室事業として・・・202万2千円

子どもたちが地域の社会の中で、集団活動における規律や協調性などを学び、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、各公民館では、おぎチャレンジスクールや三日月わんぱく探検隊、津の里ミュージアム、芦刈チャレンジスクールなど地域の特性に応じた「子ども教室」を開催します。



カヌー体験（芦刈）

☆サガントス交流宣言スポーツ振興事業として・・・126万円

教育・文化及びスポーツの振興を推進するため、講演会の開催やサッカー教室・夢先生事業の実施、観客動員数の増加に向けた広報活動や招待事業などを展開し、交流と連携による小城市の「未来づくり」とサガントスの「夢と幸せづくり」を目指した事業に取り組めます。



サガントス交流事業

◆学校・地域夢つなぎ応援事業として・・・116万8千円

地域住民の学習成果を活用した地域教育力の活性化を図るとともに、学校と地域住民の結びつきを深めるために、学校と地域のコーディネートを行う人材を配置するなど、地域が一体となって学校等の教育を支援する体制づくりに取り組めます。



茶道の体験

文化課（☎73-8809）

◆中林梧竹没後100年記念事業として・・・326万円

書聖・中林梧竹の業績を称えるとともに、小城市の文化的・歴史的な魅力を紹介するため、平成24年12月に小城市立中林梧竹記念館ほかにおいて全国からの作品を一堂に集めた「書聖・中林梧竹没後100年記念特別展」の開催に向けて取り組めます。



中林梧竹翁

☆高度芸術鑑賞事業として・・・54万円

市民のみなさんに多様な芸術・文化の鑑賞機会を提供するため、音楽鑑賞会を開催します。



☆屋根のない博物館事業として・・・82万4千円

小城市全域を博物館とみなし、市内各所にある文化財（文化資源）の掘り起こしや、一体的な修復、整備、活用を図ります。今年度は、昨年度に引き続き、我が家のお宝展や土生遺跡展の開催、小城市民学芸員活動などに取り組めます。



☆小城市民図書館（小城・三日月図書館・牛津・芦刈分室）の運営費として・・・8,226万5千円